



羅針盤

発行:サイクルーズ株式会社
編集:サイクルーズ株式会社 大森オフィス
東京都品川区南大井6-26-3
大森ベルポートD館 8F
電話: 03-6410-8797
URL : <https://www.cyclers.co.jp/>

Market Forecasts by Y. san -8月-

7月予測の自己評価 鉄スクラップ;× 銅;× アルミ;×

鉄スクラップ

7月の東京製鉄宇都宮工場の特級価格は52,500円/トンでスタート。26日現在52,000円/トン。円高進行により円建てでの輸出価格を押し上げたことが下げの原因と思われる。8月に関しては円高進行に加え電炉メーカーの夏季炉休により下がるとと思われる。

銅

7月の国内銅建値は、1,570,000円/トン、LME9,500ドル/トンから始まり、3ヶ月ぶりに1,500,000円/トンを割り込み26日現在1,460,000円/トン、LME9,100ドル/トン。8月は中国の景気不安や米中対立に対する警戒感で下がるとと思われる。

アルミ

7月のLMEは2,500ドル/トンスタート。26日現在LME2,200ドル/トン台と月初から300ドル/トンも下がりました。円高進行、市中発生も低調な為8月はさらに下がると考えられます。

産業廃棄物

物流業界の2024年問題は産廃業界も影響を受け、例えば大型事務所移転の場合、1車が2~3回現場へ処分場をピストンしていたが今は来ず、車両増が必要。更に人手不足状況も増えます。対策は現場で解体分別を行い車両数を減らす必要が出てくるでしょう。

Topics

環境産業の市場規模

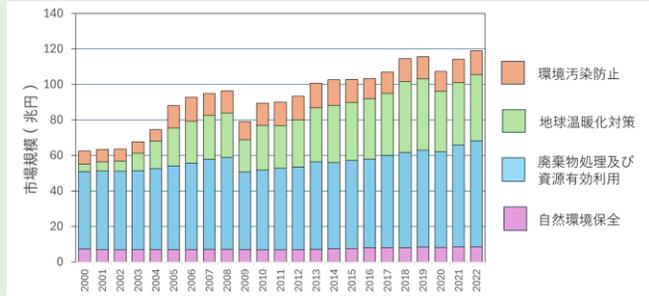
環境省が7月4日に公表した、「令和5年度環境産業の市場規模・雇用規模等に関する報告書(2022年調査結果)」から、今回は紙面の都合で主に市場規模について、その概要を抜粋して掲載いたします。詳しくは環境省の公表資料を下記URLからご参照ください。
https://www.env.go.jp/press/109722_00009.html?print=true

本報告書で環境産業とは、OECDやEurostat等による環境産業の定義・考え方を基に、「供給する製品・サービスが、環境保護及び資源管理に、直接的又は間接的に寄与し、持続可能な社会の実現に貢献する産業」と定義することとしています。

具体的には、「環境汚染防止」、「地球温暖化対策」、「廃棄物処理・資源有効活用」及び「自然環境保全」の4つの分野に分けています。

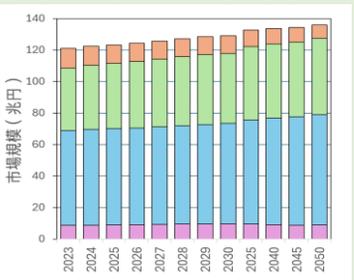
市場規模の過去推計について

- ・国内の環境産業の市場規模推計は、118兆8824億円。前年比4.0%の増加、2000年比約1.9倍。
- ・全産業に占める環境産業の市場規模の割合は、2000年の6.6%から2022年には10.7%まで増加し、環境産業が我が国の経済成長に与える影響は大きくなっています。
- ・下のグラフは2020年から2022年までの(過去の)国内市場規模の推計結果です。



市場規模の将来推計について

国内の市場規模は、2050年にかけて上昇傾向を続け、約135.9兆円まで成長すると推計され、2020年の約2.2倍です。2050年の市場の構成比率は、「廃棄物処理・資源有効利用」分野の市場規模は約70.0兆円となり全体の51.5%と最も多く、「地球温暖化対策」分野がその後に続く結果となりました。2050年の廃棄物処理・資源有効利用分野の内訳(構成)比率は、「リフォーム、リペア」が36.1%と最も多く、リース、レンタル(27.3%)、リサイクル素材(15.6%)、資源有効利用製品(12.0%)、廃棄物処理、リサイクル(5.8%)となっております。



左のグラフは2023年から2050年度にかけての国内市場規模の推計で、グラフの色分けは「過去の推計」グラフの凡例と同じです。
※ 本推計は既存産業の変化のみを対象としており、今後、新産業の創出等により環境産業市場が本推計を上回る成長を遂げる可能性があります。

Series

「祖父との思い出と長崎県の魅力」



サイクルーズ 経営企画部
三谷 薫子

こんにちは、サイクルーズ 経営企画部の三谷です。今回より隔月で連載を担当いたします。初回ですので、自己紹介を兼ねたお話をさせていただきます。2年前にサイクルーズに入社しました。現在はデザインチームとしてリメイクブランド『enloop』を運営しております。皆様に『enloop』を知っていただきたく、本稿の最後に概要を載せておりますので、こちら共々よろしくお願ひいたします。

さて、「いつから芸術の道に進もうと思ったの?」とよく訊かれることがあります。明確に進路として考え始めたのは高校生の時ですが、絵を描いたり、工作したりということは物心ついた時から好きだった記憶があります。幼稚園では、毎日絵を描いて、落書き帳やマジックペンを沢山消費して、その都度先生に貰いに行っていたことを今でも覚えています。好きなキャラクター、家族や友人、その日あった出来事などなんでも絵にしていました。私が絵を好きなのは、長崎に住んでいた祖父の影響もありました。趣味で油絵を描いており、上野の東京都美術館の公募展に毎年出展していました。祖父は長崎県に住んでいたので長期休みにしか会えませんでした。その展覧会の時期になると東京に遊びに来てくれて、祖父の絵を見られるのが嬉しくわくわくしていた記憶があります。主に長崎の街並や人物、果物など様々なものをモチーフにしていました。中でも祖父の描く風景画が好きでした。

右の挿入画は、その祖父が描いたグラバー園から見た長崎の夕焼けです。長崎は私の大好きな街です。西洋の文化が最初に入ってきた場所なので、今でも昔ながらの西洋文化と日本文化が融合したような、ハイカラな雰囲気が残っています。海のそばを路面電車



と車が交差しながら走っている光景は昔から変わりません。過去に悲しい出来事があったところでもあります。さまざまな歴史を大切に受け継いでいる街です。ちゃんぽん、カステラ、ミルクソーサー、びわ、トルコライス、角煮まんなど… 食事もとても美味しいものばかりです。是非旅先にかがでようか。さて、今回はどんなお話をしようか思案中です。お楽しみに...

【enloopのご紹介】

enloopはサイクルーズのリメイク家具ブランドです。廃棄予定の家具をデザインの方でリメイクし、新たな価値を与え、ムダをなくす社会を作ることをコンセプトに立ち上げました。その運営を武蔵野美術大学出身の3名で行っています。これまでイベントには毎回社内からも多くの方にお越しいただき、タイアップをしていたドラマ「9ボーダー」を観たよ!とお声掛けくださるなど、とても嬉しく、大きな励みになっております! いつも本当にありがとうございます。
*詳しくは、次のURLをご覧ください。 <https://www.enloop.info/>